



第1回
6月2日(日)

前半は、顧問先の放課後等デイサービスと取り組んできた学校等との関係機関連携の事例をご紹介します。後半は専門職が在籍する放デイならではの支援をご紹介します。取り組んでいる専門的な支援の一つとして、読み書きの困難にも影響する羞明（まぶしさ）を訴えるケースを取り上げ、岐阜大学教育学研究科在学中に取り組んだ研究と合わせてご紹介いたします。羞明の評価に使うツールや、支援に使うオーバークラスも実際に手に取って体験して頂く予定です。



第2回
6月16日(日)

自閉スペクトラム症児者は、心の理解、感覚の感じ方、世界の認識の仕方がとてもユニークな方が多いと感じています。それが障害の無い人と「ずれ」ることが、できないという一面的な理解につながりやすいと考えられます。「ずれ」であれば、それを理解し共感すること自体も、大きな支援となります。今回は自閉スペクトラム症児のユニークな理解とその支援の在り方を、いくつかの事例や実践記録を通して一緒に考えてみたいと思います。



第3回
6月30日(日)

コロナ禍はいったん収まりましたが、この間、不登校、自殺など子どもの学校不適応の増加とメンタルヘルスの問題は、世界的な課題となっています。今回は、特別支援教育の現状を概観し、子どもの心の問題や発達上の困難・不適応行動とその背景に対する理解と支援について考えます。



第4回
8月25日(日)

学齢期になると、主要科目の取り組み方に焦点があたりがちです。でも、その土台に身体面が大きな影響を与えています。なぜ身体・感覚が大切なのか、発達が気になるお子さんはどこにつまづきを抱えているのか等を、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



第5回
9月29日(日)

自閉スペクトラム症（ASD）等の発達障害のある子どもたちの発達支援のあり方について、共同注意という発達やその役割に着目して取り組んできた研究成果をご紹介します。そして、子どもたちの将来の自立・社会参加を見据えて、幼児期、学齢期の今だからこそ必要な発達支援を提案します。子どもたちへの向き合い方を一緒に考えましょう。

【注意事項】

- ※1.日中連絡の取れる番号をご記入ください。
- ※2.@gifu-uc.jpからのメールを受信可能な設定にしてください。
- ※3.コンソ岐阜の加盟校及びその附属校職員の方は学校名をご記入ください。また、高校生の方は学校名及び学年をご記入ください。

講義会場
岐阜商工会議所 4-A会議室
【岐阜市神田町2-2】



FAX用 受講申込書 FAX送付先番号:058-293-3484

以下のとおり、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 令和6年度共同プログラムに参加を申し込みます。

氏名	フリガナ	年齢	性別
電話番号	※1	歳	
メールアドレス	※2		
住所	〒 -		
職業	<input type="checkbox"/> 学校関係者 () <input type="checkbox"/> 学生 (学校 年) ※3 <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> その他 ()		
受講希望回	● 対面受講	<input type="checkbox"/> 第1回(6/2) <input type="checkbox"/> 第2回(6/16) <input type="checkbox"/> 第3回(6/30) <input type="checkbox"/> 第4回(8/25) <input type="checkbox"/> 第5回(9/29)	
個人情報取扱の同意	今後、講義や講座情報をご案内するために、お名前・住所等を利用させていただいてもよろしいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない		

お申し込み時にいただいた個人情報は、講座担当大学等と共有させていただく場合があるほか、休講など講座に関するご連絡やコンソーシアムからのイベント情報のご案内(同意を得た方のみ)に利用させていただきます。情報は厳重に管理し、法令上の理由など特段の事情がない限り許可なく第三者への提供はいたしません。